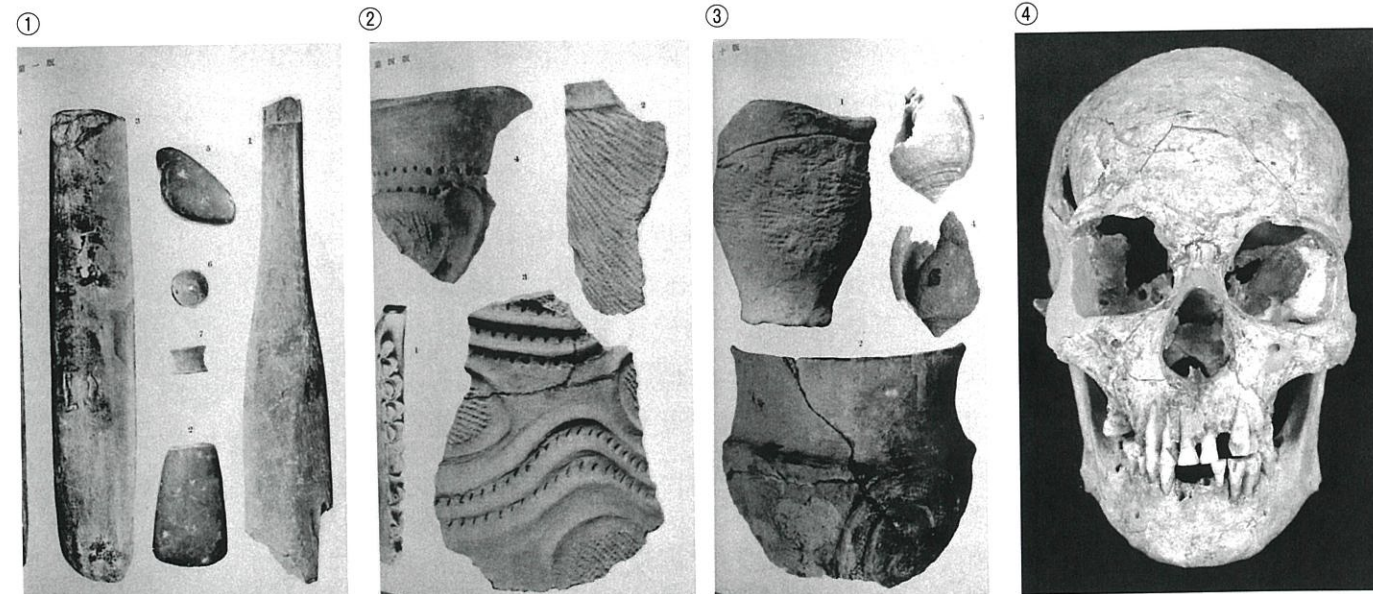


青島貝塚発掘地域図(個人蔵) ※画像を一部加工



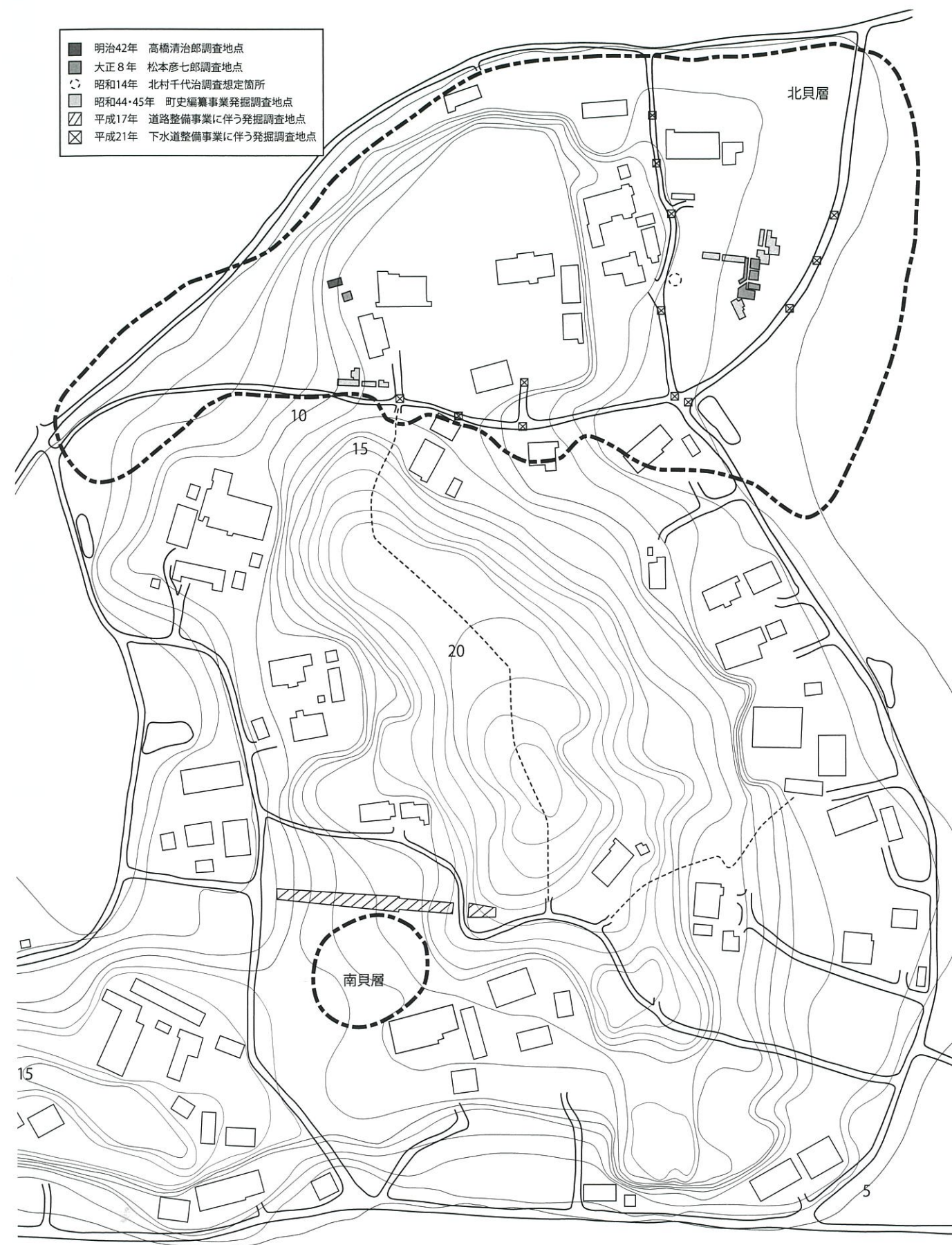
①~③青島貝塚発掘調査報告書図版(東北大学附属図書館北青葉山分館所蔵)

④青島貝塚1号人骨(東北大学総合学術博物館蔵)

松本の手による発掘調査報告書は、11年後の昭和5年(1930)に刊行されました。時間をおいての刊行となったためか、調査実施年や清治郎の名前の誤りが見られるものの、14体の縄文人骨及び土器(大木9・10式を主体)、石器、骨角器などの出土が報告されています。

②青島貝塚をめぐる大正時代の人々

松本の調査で青島貝塚の存在が広く世に知られるようになると、松本と青島貝塚を結び付けた清治郎のもとに様々な依頼が舞い込むようになりました。主に大正時代の清治郎宛の書簡をまとめた『来翰集』によれば、大正9年(1920)に松本と同じ東北帝国大学博士の長谷部言人(1882~1969)は、石森町(現在の登米市中田町石森)出身の東北学院大学教授清水東四郎(1871~1946)を介して、清治郎に登米市内の遺跡踏査(青島貝塚を含む)を打診します。長谷部は松本と同様に貝塚から出土する人骨を研究するため、里浜貝塚(東松島市)、大木圀貝塚(七ヶ浜町)の発掘調査を実施しており、登米市及び周辺地域の遺跡事情に詳しい清治郎



青島貝塚発掘調査地点図

(3) 青島貝塚から出土した土器

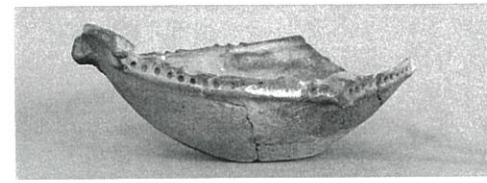
青島貝塚からは、縄文時代前期から後期にかけての土器が出土し、特に中期の大木式土器や後期の土器が多くを占めています。ここでは、昭和44・45年調査、平成21年調査で出土した土器の中からその一部を紹介いたします。



1 深鉢(大木7a式)
昭和45年調査 収蔵先:A



2 浅鉢(大木7b式)
平成21年調査 収蔵先:B



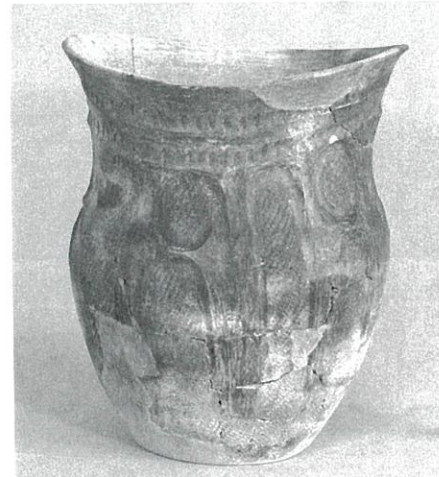
3 浅鉢(大木8a式)
(昭和44年調査 収蔵先:A)



4 深鉢(大木8a式)
昭和45年調査 収蔵先:A



5 深鉢(大木8a式)
昭和44年調査 収蔵先:A



6 深鉢(大木9式)
平成21年調査 収蔵先:B



7 深鉢(大木9式)
昭和45年調査 収蔵先:A

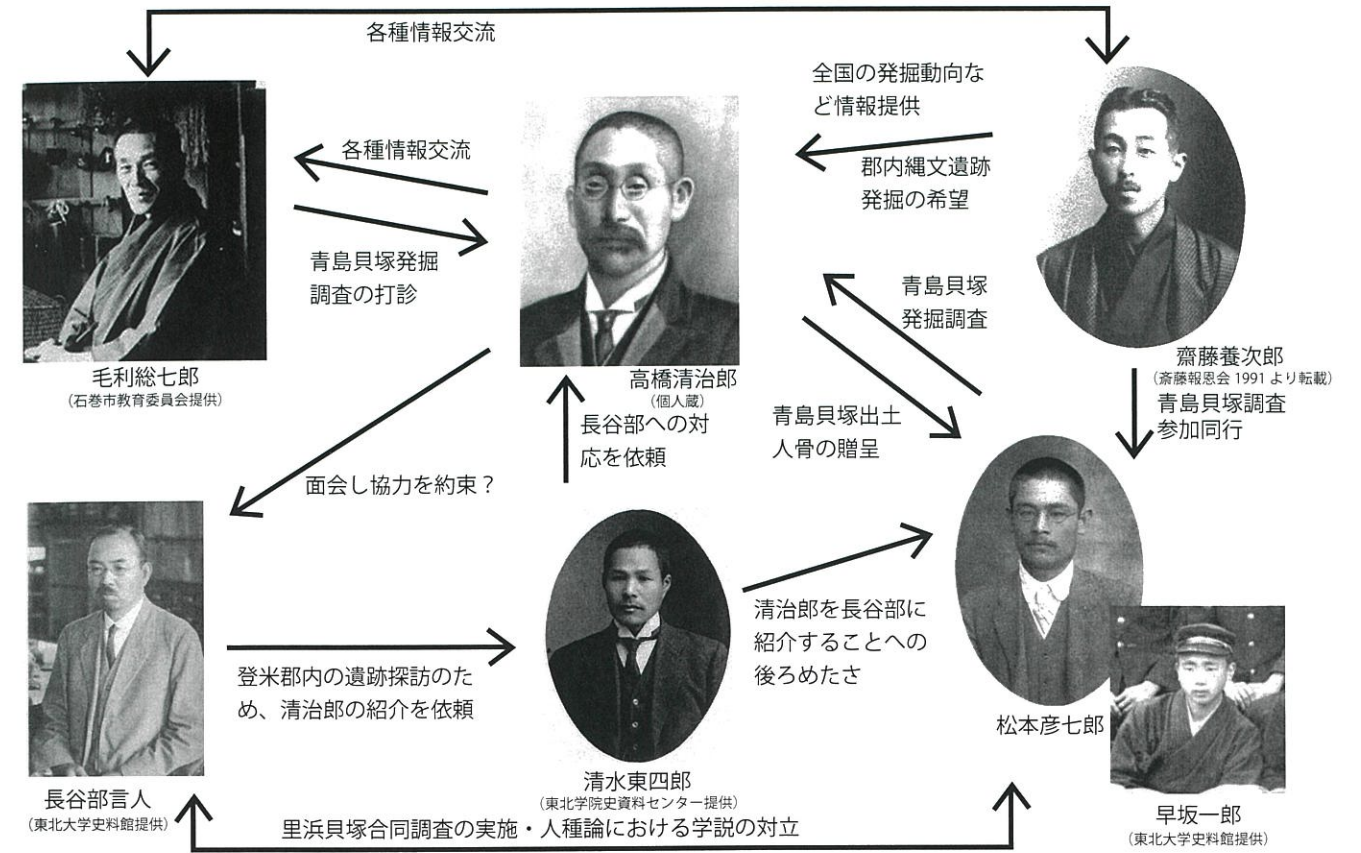


9 深鉢(後期前葉)
昭和44年調査 収蔵先:A



8 深鉢(後期初頭) 昭和45年調査 収蔵先:A

資料収蔵先
A: 南方町歴史民俗資料館
B: 登米市教育委員会
図版の縮尺 S=1/6



来翰集などからみる高橋清治郎の交流

No.	元号	年月日	差出	概要	史料番号
1		8年4月8日	松本彦七郎	12日から調査開始。	①
2		8年4月13日	松本彦七郎	17日からの調査開始。	②
3		8年4月21日	齋藤養次郎	発見した人骨のこと。再度訪問したい旨を伝える。	⑩
4		8年4月23日	松本彦七郎	調査のお礼と調査候補地の提示。調査を26日に延期。	③
5		8年5月6日	齋藤養次郎	先月中の調査で発見した角器2点が届いたこと。遺物拝見のため、再度訪問したい旨を伝える。	⑪
6		8年6月27日	松本彦七郎	7月中の調査を示唆。地主への交渉を依頼する。善王寺へも参りたいので、仲介を依頼する。	④
7		8年7月19日	松本彦七郎	24日から調査を開始する旨を伝える。人夫の手配を依頼する。	⑤
8		8年7月29日	松本彦七郎	次回の調査は、8月1日からとする。	⑥
9		8年8月3日	松本彦七郎	諸事のため、調査を5日からとする。	⑦
10		8年8月5日	松本彦七郎	雨のため調査を延期とし、9日からとする。	⑧
11	大	8年8月10日	齋藤養次郎	松本から調査に誘われていたが、諸事により行けなかったこと。12日頃に遺跡・遺物見学のため訪問したいこと。平貝塚発掘のこと。	⑫
12	正	8年8月13日	齋藤養次郎	訪問した際のお礼。刊行物の案内。蕪栗発掘のこと。	⑬
13		8年8月16日	松本彦七郎	これまでの調査協力に関する謝意。調査内容の新聞発表のこと。これから宮戸島に取り掛かるため、青島は今秋以降となること。	⑨
14		8年8月25日	齋藤養次郎	松本が青島への出張を見合わせたので、次回は同伴すること。蕪栗発掘のこと。善王寺の下調べのこと。	⑭
15		8年10月12日	齋藤養次郎	都合が悪く蕪栗を発掘できていないこと。善王寺のこと。津雲貝塚のこと。	⑮
16		9年1月1日	清水東四郎	長谷部のこと。	⑯
17		9年2月2日	清水東四郎	長谷部に昨年夏に聞いた遺跡情報などを話したこと。長谷部から照会を頼まれていること。	⑰
18		9年3月9日	長谷部言人	遺跡の案内を頼みたいこと。15日以降だと都合が良いこと。見込みがあるところがあれば、準備の上、発掘を行いたい旨を伝える。	⑱
19		9年3月17日	長谷部言人	21日に佐沼町の佐沼ホテルで待ち合わせることにする。	⑲
20		9年3月22日	長谷部言人	昨日の案内のお礼を述べる。	⑳
21		12年6月17日	毛利総七郎	人骨が出土する遺跡を探しており、青島貝塚を発掘したいこと。	㉑

『来翰集』所収書簡一覧(時系列順)